



第5回ESD学習発表会

開催概要

① 学習のねらい:

1. 国際開発、ビジネス、環境エネルギー、医療福祉、平和について各コースで取り組んだ成果を発表する。
2. 社会課題に対する興味関心を持ち、コミュニケーション能力、問題解決能力などの国際的素養を身につける。
3. ESD学習の内容を、第1、第2学年全体で共有し、ESD学習の認識を深める。
4. 次年度のESD学習のイメージを第1学年に醸成する。
5. ESD学習を通して17のSDGs(Sustainable Development Goals)を意識させ、自分たちの活動がどの目標に関わっているかを考えさせる。

② 日時：2018年11月19日(月) 第7時限

③ 場所：高校体育館

④ 参加者：全コース1・2学年

⑤ 発表者及び発表内容:

1. 進学コース：タイトル「沖縄戦から学ぶ平和」
2年3組(河野友愛、長谷川友菜、磯谷柚奈、小松愛)
2. 特進コース：タイトル「戦争の悲惨さを学んだ私たちにできること」
2年11組(井上将輝、宇佐美駿太、原子凌翼、永井博隆)
3. 啓明コース：タイトル「日本における水素燃料電池車の可能性」
2年A組(伊藤真緒、熊田羽倭) B組(加藤寛朗) C組(河村壮真)
4. 国際コース：タイトル「廃棄食料の再利用」
2年9組(片桐衣理、宮田涼太、中島もも霞、水野歌厘、佐藤然、関谷希沙理)

⑥ 助言者：学校法人中部大学常勤理事 中島 泉先生

● 各コース発表のまとめ

2018年11月19日(月)第7時限、本校体育館にて、全コース1・2年生対象にESD学習発表会を行いました。各コース第2学年の代表班がそれぞれのテーマに沿って行った修学旅行の事前学習および、現地での調査・体験で得た問題点や改善点を、パワーポイントを用いて発表しました。最後に学習会の総評として、学校法人中部大学常勤理事である中島泉先生からご助言を頂きました。

①進学コース SDGs: 16 「平和と公正をすべての人に」

「沖縄戦」をテーマに、様々な視点から戦争の残酷さや恐ろしさを写真や現地の人々の声を通して発表しました。多くの非戦闘員の方が亡くなった事実など、現地へ行って初めて見えてくる現実をリアルに伝えてくれました。



②特進コース SDGs: 16 「平和と公正をすべての人に」

進学コースと同様、「沖縄戦」をテーマに、沖縄に住む人々が考える“平和”と我々が考える“平和”には大きな違いがあることが分かり、“生きていること”が“平和”であるという沖縄の人々の考えが印象に残りました。



③啓明コース SDGs: 7 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」 : 11 「住み続けられるまちづくりを」

「日本における水素燃料電池車の普及」というテーマで、水素をエネルギー源として動く車がいかに環境に優しいかを具体的に発表しました。販売価格などの課題はまだ残るものの、今後大量生産される世の中が来るだろうと結論づけました。



④国際コース

「食料の廃棄」について英語でプレゼンを行いました。先進国で食料廃棄物が沢山出る一方で途上国では食料が足りない現状をどのように改善できるかを考え、3つの解決策を示しました。その中の一つは広告動画を作り、世界の人々に知ってもらおうというものでした。



総評

中島泉先生からは、「若い人が世界中で起こっている問題に興味をもち、それを解決しようと果敢に取り組む姿勢はすばらしい」さらに「学問を追究するには分析力と俯瞰力であり、その先には人間がどうあるべきかという課題の答えがある」という総評をいただきました。

